

平成27年度 当初予算のポイント

行田市

1 総括

平成27年度の当初予算は、多様化する行政需要に対応するため、コスト縮減と事業の選択と集中を図るとともに、「行田市版骨太の方針」の3つの柱である「人口減少対策」「安心安全の確保」「魅力あるまちの創出」を推進する重点施策や「まち・ひと・しごとの創生」に向けた事業に、財源を配分したところである。

第5次行田市総合振興計画に定める市の将来像である「古代から未来へ 夢をつなぐまち ぎょうだ」の実現を目指し、財政健全化の取り組みを継続しつつ、市民と行政との創意工夫により、活力と希望に満ちたまちを目指すものである。

2 予算規模

一般会計予算 258億8,000万円
 (26年度 258億6,000万円)
 (前年度当初比 0.1%増)

特別会計、公営企業会計を含めた総額は、
 479億9,868万円
 (26年度 466億3,603万円)
 (前年度当初比 2.9%増)

【国】	9兆6,420億円
(26年度)	9兆5,823億円
	(前年度当初比 0.5%増)
【県】	1兆8,290億円
(26年度)	1兆7,299億円
	(前年度当初比 5.7%増)
【地方財政計画】	8兆5,700億円
(26年度)	8兆3,700億円
	(前年度当初比 2.3%増)
【地方財政計画】 〔地方一般歳出〕	6兆9,200億円
(26年度)	6兆7,500億円
	(前年度当初比 2.3%増)

<参考> 一般会計当初予算の推移

(単位：千円、%)

年 度	18	19	20	21	22
当初予算額	23,080,000	23,100,000	23,830,000	22,800,000	24,140,000
伸 び 率	(2.2) 9.8	0.1	3.2	△4.3	5.9
年 度	23	24	25	26	27
当初予算額	24,530,000	23,680,000	24,680,000	25,860,000	25,880,000
伸 び 率	1.6	△3.5	4.2	4.8	0.1

※ 18年度伸び率の()内の数値は、旧南河原村を含んだ数値である。

3 歳 入

- (1) 市税収入は、個人市民税において景気回復に伴う賃金上昇を見込んだことや、固定資産税の償却資産において企業の設備投資の増加を見込んだこと、また、軽自動車税において車両台数の増加を見込んだことから前年度比2, 834万円(0.3%)の増となった。
 一方で、法人市民税は法人税割の税率引き下げにより減額、また、固定資産税の土地と家屋については地価の下落や評価替えにより減額となっている。

<参考> 市税の推移

(単位：千円、%)

年 度	23	24	25	26	27
当初予算額	10,084,754	10,045,519	10,004,593	9,995,490	10,023,831
伸 び 率	△ 1.9	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.1	0.3
構 成 比	41.1	42.4	40.5	38.6	38.7
決 算 額	10,651,589	10,378,695	10,326,074	—	—
伸 び 率	1.0	△ 2.6	△ 0.5	—	—

- (2) 地方交付税は、前年度決算見込みと地方財政計画の内容を勘案して試算した結果、43億7千万円の計上(前年度比1億7千万円、4.0%増)となった。
- (3) 財源不足を補うための基金取崩しについては、将来的な財政運営の観点から最小限に抑え、財政調整基金から3億円(前年度比△1億円)、職員退職手当基金から2億円(前年度比+2億円)を計上した。
 また、ふるさとづくり事業に充てるため、ふるさとづくり基金から2,500万円(前年度比△1,000万円)の取崩しを計上した。
- (4) 市債は、事業を厳選するとともに、合併特例債をはじめとした交付税措置のある有利なものを活用することとしている。大規模事業の小・中学校エアコン設置事業の終了や臨時財政対策債の減額を見込んだことにより、市債総額27億8,580万円(前年度比△5億9,500万円、△17.6%)を計上し、市債依存度は前年度比△2.3%の10.8%となった。

<参 考> 市債(一般会計)の推移

(単位：千円、%)

年 度	23	24	25	26	27
当初予算額	2,712,800	2,168,600	2,775,300	3,380,800	2,785,800
伸 び 率	11.2	△ 20.1	28.0	21.8	△ 17.6
依 存 度	11.1	9.1	11.3	13.1	10.8
年度末現在高	25,061,595	24,804,927	25,567,633	27,108,928	27,533,917
伸 び 率	1.3	△ 1.0	3.1	6.0	1.6
特例地方債を除いた残高	11,734,072	11,012,647	11,047,330	11,985,507	11,988,708
伸 び 率	△ 4.4	△ 6.1	0.3	8.5	0.0

※ 27年度の地方財政計画における地方債依存度 11.1%

※ 26年度末、27年度末における市債残高については見込み数値

(1) 「行田市版骨太の方針」重点施策

① 人口減少対策

《定住化の促進》

- 子育て世帯定住促進事業 36,000千円
 - ・ 転入者住宅取得奨励金 ・ 市内事業者施工奨励金
- 企業立地促進事業 144,987千円
 - ・ 企業誘致に係る情報交換会
 - ・ 企業誘致PR
 - ・ 企業立地奨励金：施設設置奨励金、用地取得奨励金、上水道加入金奨励金
- エコノミックガーデニング推進事業 193千円
 - ・ 企業情報交流サイトの運営及び地域産業データの整備 ほか

《交流人口の拡大》

- 情報発信強化事業 2,995千円
 - ・ 行田CMコンテストの開催 ☆市内の学生と共同で行田PR動画を作成 ほか
- ☆ 行田らしいまち並みづくりと賑わい創出事業 112,400千円
 - ・ バスターミナル観光案内所新築 ・ 行田市駅周辺の道路街路事業
- 川のまるごと再生事業 39,812千円
 - ☆ポタリングマップ作成 ☆ポタリングコース看板設置工事
 - ・ 道路着色舗装工事 ・ 道路案内表示設置、路面表示事業
 - ☆ウォーキングマップ作成 ・ 快適なトイレ改修事業（天神公園）
- ふるさとづくり事業（ふるさとづくり基金活用事業） 45,187千円
 - ・ 足袋蔵等歴史的建築物改修・活用事業への補助金
 - ・ 行田らしさを感じさせる建物改修、塀や看板の設置・改修への補助金
 - ・ 観光客向け案内標識、休憩・授乳施設等の整備に対する補助金
- 観光客誘致推進事業 30,000千円
 - ・ 「忍城おもてなし甲冑隊」による観光PR活動
- JR行田駅前広場周辺再整備事業 5,500千円

《子育て環境の充実》

- 地域子育て支援拠点事業 30,891千円
 - ☆「きっずプラザあおい」にてホームスタート（訪問支援事業）の実施 ほか
- 幼稚園預かり保育支援事業 28,440千円
- ☆ 子育てガイドブック作成事業 1,800千円
- 病児・病後児保育事業 13,425千円
- 子ども医療支給費 259,824千円
 - 入院・通院とも中学校卒業まで無料化（H23年4月～）
- 放課後児童対策事業 136,810千円
 - ☆公設学童保育室1ヵ所新設（計14ヵ所） ほか
- ☆ 子育て世代包括支援センター設置事業 5,599千円
 - 妊娠・出産・産後間もない子育て世代を対象としたワンストップ支援体制の構築

② 安心安全の確保

《地域づくりの推進》

- 安心生活創造事業 8,490千円
市民が地域で相互に見守り合う仕組みの構築
- いきいき・元気サポーター養成事業 512千円
地域における高齢者等の支援体制づくりとして有償ボランティアを養成
- 安心・安全情報キット、安心・安全カード配布事業 128千円
- 生活路線バス支援事業 25,591千円
・ノンステップバス導入費用の補助 ・行田吹上線運行経費の一部補助
- 循環バス運行事業 76,254千円
・全6路線の運行事業費 ほか
- まちづくり元気創出事業 1,000千円
自治会が新たな公共の担い手となるための足がかりをつくるもの
- ☆ (仮称) 行田市市民活動サポートセンター事業 1,185千円
協働のまちづくりを推進するための拠点をコミセンみずしろ内に設置

《適切なインフラの整備》

- ☆ 秩父鉄道新駅設置に伴う道路整備事業 6,748千円
秩父鉄道(持田一熊谷駅間)新駅設置に伴う道路整備事業費負担金
- 橋りょう長寿命化事業 49,520千円
- 排水路等整備事業 51,547千円
- 総合公園整備事業 138,300千円
- ☆ [下水道特別会計] 緑町ポンプ場管理棟耐震化事業 7,082千円

《防災体制の強化》

- 防災行政無線更新事業 143,334千円
H25~H27年度の継続費(事業総額398,771千円)
- 緊急防災体制整備事業 16,850千円
☆ 地域防災計画策定業務委託 ・避難所備蓄倉庫及び発電機の整備 ほか
- 自主防災組織設立補助金 1,500千円
- ☆ 消防団デジタル無線整備事業 23,657千円
- ☆ はしご付消防自動車更新事業 200,000千円
- 木造住宅耐震改修等補助事業 1,000千円
・耐震診断補助 ・耐震改修補助
- ☆ 老朽空き家等解体補助事業 1,000千円

③ 魅力あるまちの創出

《健康づくりの推進》

○ 市民けんこう大学開催事業	722千円
○ 健康づくりチャレンジポイント事業	649千円
健康づくりに関する事業への参加に対してポイント制度を設け、活動参加を促進	
○ 禁煙チャレンジ応援プラン助成事業	510千円
☆ フィットネスクラブ連携トライアル事業	150千円
市内のフィットネスクラブとの連携により、市民の運動機能向上を図る	
○ がん検診等委託事業	52,692千円
☆ 体力づくりで介護予防・フィットネスクラブ提携事業	3,778千円

《行田エコタウンの創出》

○ 住宅用太陽光発電システム設置補助事業（8万円×30基）	2,400千円
○ 住宅用高効率給湯器設置補助事業	1,500千円
・ガスエンジン給湯器（2万円×5台）	
・家庭用燃料電池コージェネレーションシステム（5万円×28台）	
○ 電気自動車等導入補助事業（10万円×15台）	1,500千円
○ 環境フェスタ開催事業	500千円
○ 防犯灯設置及び電気料補助事業	12,432千円
・防犯灯設置費補助金 ・防犯灯電気料補助金	

《特色ある教育の推進》

○ いじめ対策事業	14,772千円
☆いじめ問題対策連絡協議会設置 ・さわやか相談員配置 ほか	
○ 小中学校英語活動推進事業	46,636千円
・英語指導助手 ・英語活動ボランティア ほか	
○ 少人数学級編制事業	129,577千円
・市費負担教職員の加配により、全学年で少人数学級を編制	
○ 中学生海外派遣事業	7,497千円
○ ブックスタート及びセカンドブック事業	2,324千円
○ きらきらサポーター配置事業	35,997千円
小中学校の特別支援学級等で児童・生徒の学校生活を補助するサポーターの配置	

(2) その他の主な事業

☆ 議場内施設改修事業	2,764千円
☆ 合併10周年記念事業	697千円
・ 合併10周年記念式典の開催 ・ 記念DVD等の作成	
☆ ふるさと納税促進事業	449千円
ふるさと納税専門ポータルサイト利用及び寄附者に記念品を送付	
☆ ペイジー口座振替受付サービス事業	3,071千円
○ 斎場待合棟・火葬棟耐震補強改修事業	430,578千円